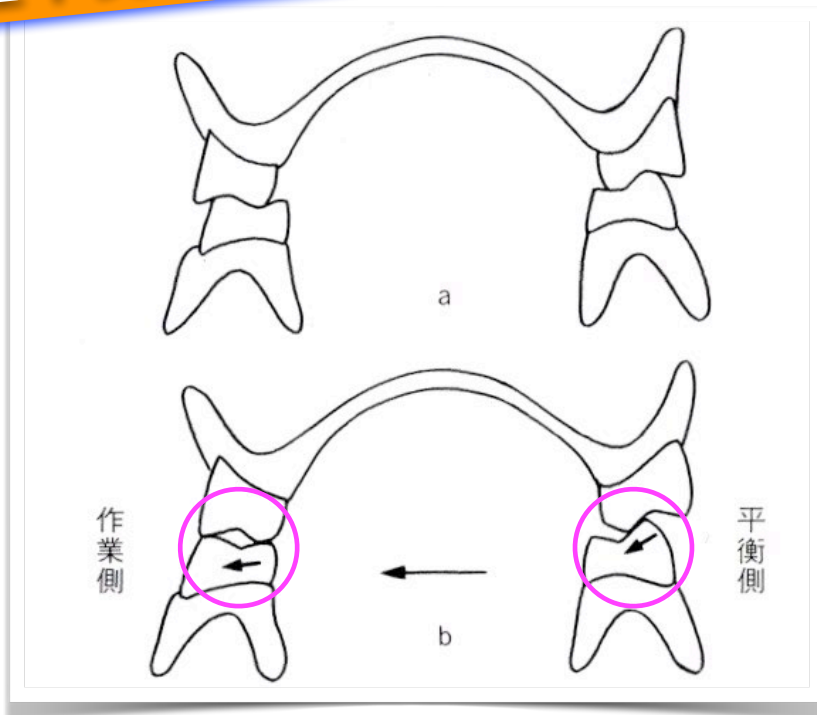
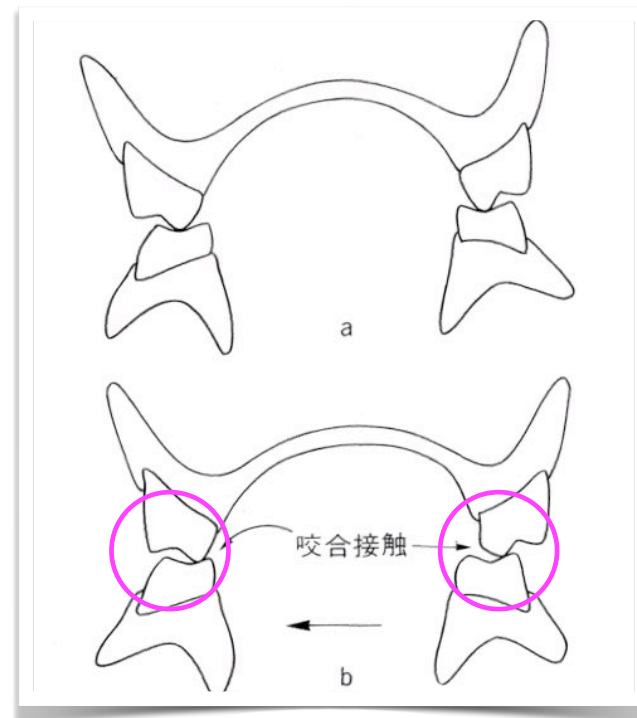


両側性平衡咬合



fully balanced occlusion
両側性全面平衡咬合

Gysiの咬合小面学説(1926)で代表される咬合様式で、側方運動時、対応する咬合小面同士がそれぞれ接触滑走する。



bi-lateral balanced occlusion

狭義での両側性平衡咬合 (S.H.Payne. 1941)

Payneのmodified set up法のように、中心咬合位、側方咬合位ともに上顎の舌側咬頭頂のみが下顎臼歯と両側で接触する咬合様式。